

# 第 21 回 下呂市上下水道運営委員会

( 概 要 版 )

令 和 3 年 1 1 月 1 1 日

下呂市役所 生活部 上下水道課

## 第 21 回 下呂市上下水道運営委員会 会議録

【日時】 令和 3 年 11 月 11 日 金曜日 13 時 30 分から 14 時 35 分まで

【場所】 下呂市役所 下呂庁舎 3-1 会議室

- 【次第】
- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 議 題
    - ① 下呂市下水道事業の現状と課題について
    - ② 次回の運営委員会について
  - 5 閉 会

【出席者】 <委員>

|        |        |
|--------|--------|
| 伊東 祐   | ☆会長    |
| 二村 チズ子 | ☆副会長   |
| 鈴木 裕識  | ☆学識経験者 |
| 内木 孝之  |        |
| 熊崎 武司  |        |
| 福永 和也  |        |
| 岡田 佳香  |        |
| 吉川 俊行  |        |
| 今井 美佐子 |        |
| 野村 勝   |        |
| 森 哲男   |        |
| 高木 祥子  |        |
| 高井 範和  |        |

<事務局>

|        |               |
|--------|---------------|
| 藤沢 友治  | (生活部長)        |
| 今村 正直  | (上下水道課長)      |
| 片岡 季彦  | (上下水道課 料金係長)  |
| 庄田 剛   | (上下水道課 下水道係長) |
| 今井 陽之樹 | (上下水道課 下水道係)  |

【欠席者】 <委員> なし

## 【議事等の摘要】

### 1. 開 会

○事務局 資料に基づき説明

### 2. 会長あいさつ

(伊東会長)

皆さんこんにちは。

お忙しい中、お集まりをしていただきましてありがとうございました。

前回はあわせて言いますか、この委員会は6代目だそうです。

平成18年に発足して3年毎に改選され、もう6回目ということですが、まだこれから3年間、よろしく願いいたします。

今日も何か、私も会長ということで、何かあるといかんで少し早めにとって来たんですけど、今回は特別な難しい議題はなく、事務局の説明を聞くというようなことになると思いますので、そのように進めてまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

また、先生には遠いところへありがとうございます。初めてこういうコンサルタントっていうか、アドバイザーというか、入ってもらったのは確か私の記憶では、初めてだと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

以上で、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

### 3. 議 題

#### ① 下呂市下水道事業の現状と課題について

○事務局 資料に基づき説明

〈質疑応答〉

○委員

- ・この種別のところ公共とか特環、農集、小規模ってところを、大体の特徴のようなものを教えていただきたい。

●回答

- ・公共下水道というのは、都市計画区域に整備する下水道で、旧下呂町の旧下呂地区になります。

- ・都市計画はなくある程度民家等が密集しているような所は、特定環境保全公共下水道になります
- ・農村地域で家等が点在しているところが農業集落排水事業になります。
- ・さらに小さい規模の数件規模の集合排水が小規模集合排水事業になります。

○委員

2 頁の下水道料金の 1 ヶ月当たりの表があるが、一般的な家庭でいうと幾ら位になるのか。

●回答

- ・水道使用料が下水道使用料になるということで、下水道料金の一般家庭ですと月 20 立方メートル平均になりますので、3,459 円位かなと思います。

○委員

- ・減価償却というのは、新たにまたやるための資金の積立てみたいなもので、施設とかが建った後に古くなったらまた再生するための費用で、税法上認められているそのための費用でお金は要らないということですね。

●回答

- ・そういうことです。そしてその逆が、長期前受金とご理解いただきたいと思います。

○委員

- ・6 頁目の他の市や場所との比較をしていただいたときに、下呂市は条件が悪いというのと、他の市や岐阜市なんかは条件がいいとお話があったのですが、具体的にどういった条件を、今お話しされてたかをお示しいただくと、少しわかりやすいかなと思います。

●回答

- ・下呂市の場合で例えれば、こういう温泉街の住宅とか商業施設や観光施設や工場等そういうものが密集したところならば、下水道管 1 本入れても繋ぎ込みが多くあり、効率がいいということです。
- ・逆に農村部へ行けば、管を入れても入れても全然繋ぎ込みが無く、下水道管だけが、何百メートルも管だけが通っていて、なかなか繋ぎ込みが無いというよ

うな所が条件の悪いところになります。

- ・下水道は上から下にしか流れませんので、下呂市のように上がったたり下がったりするところはポンプアップ等で処理場まで流すことになりますので、下水道管の整備や維持管理的にも条件的には不利となります。

#### ○委員

- ・8頁下の課題に、解消するための検討事項に収入を上げるとあり、下水道への繋ぎ込み促進と、繋ぎ込みをされていない方の汚水処理状況はどうですか。

#### ●回答

- ・公共下水道や特定環境保全公共下水道ですと、下水道が整備されてから3年以内に繋ぎ込んでくださいと法律上ではそうになってますが、罰則規定も何もないものですから、とにかくお願いをするしかないというのが現状です。
- ・下水道へ接続されていない方は、個々のことは全部取りまとめておりませんが合併浄化槽とかで適正に処理されていると考えます。

#### ○委員

- ・今の件の関連ですけど、今の下呂市の公共施設の建物が、まだ入っていないとこの前聞いたけれどももう入ったのかな。

#### ●回答

- ・下呂市の施設ですが全部入っておりませんので、民間の方にお話しするのは大変心苦しいというのがあります。しかし、改修等の理由がある施設は徐々にではありますが切替えつつありますが、ただ全部はなかなか出来ないというのが現状です。

#### ○委員

- ・今説明がありました、下水を使っているところを、合併槽にするということに関して、やっぱり便利なところから、今度少し手間のかかるようになるのではないかなって思うのです。合併槽にする場合に、もう下水道になれてしまった人に対して、説明が必要になってくると思いますがその点はどのようなのでしょうか。
- ・自分とこもそうだったんですけど、下水になったら本当に楽で流すだけで済んで、後の処理とかそういうことも考えなくて済んでいたのを、やっぱり、合

併になると手間が少しかかるのではないのでしょうか。

- ・私は合併浄化槽地域ですけども、ほとんど業者さんに委託して留守でもちゃんとやってくれますので、浄化槽も心配したことはないと思います。。
- ・しかし、費用的がこれだけ違つとるとは思いませんでしたが、下水やら上水をなくすわけにはいけないと思うので、何とかしていかなければという感想です。

#### ●回答

- ・合併浄化槽も特段個人がどうこうするという事はほぼありません。
- ・下水道と違つとると、清掃等のためにバキュームカーが来るようになることだと思います。
- ・下水道から合併浄化槽へ切替えというと、後退するようなイメージがあるように思われますが、今の合併浄化槽というのは進歩しており、下水の処理場を小さくしたものが、各家庭に設置されるようなイメージで思ってください。
- ・決して後退するのではないことをご理解ください。
- ・これからその合併浄化槽へ切替えていくときに説明として、今は下水道料金よりも合併浄化槽の方が費用が高いため、説明を丁寧にしていかないと、苦情が出ることは間違いありませんので、この料金改定とあわせて、しっかり説明していく予定です。
- ・そのためにこの下水料金値上げという意味ではないのですが、ある程度そういう説明もしながら、皆さんにご理解いただけるよう進めていこうと考えております。

#### ○委員

- ・他地区や他の市町村の中で、下水道処理施設を利用して何か収入を得るところはありませんか。
- ・人口は減っていく、設備は維持がどんどんかかる。お金はどんどん上がる、上げるしかないという状況はわかりましたが、これでは一方かなと。

#### ●委員

- ・汚泥は有効利用出来ます。日本はほとんど最終的には焼却をして、最終的には灰を産業廃棄物として捨てる所が多い。
- ・例えば欧米とかだとある程度の処理をした後に、汚泥肥料という形で肥料化しています。ただ下水道は公共のものでありますから有償で売ったりだとかそういうことをせずに、要は無償で農業の方々に提供してやるようなことをしてきていると思

ます。

- ・事業化しても結局公共のものなので、無料・無償提供とかであまり商売にはなっていないかと思いますが、エネルギーという観点でも同じかと思います。
- ・結局のところ、そんなに儲かるところまでは、今のところってはいなと思います。だから、形としては環境に貢献するようなことは出来てると思います。
- ・有効活用は出来ても、不採算を賄うほどの経済的な収益はもう全然得られてないんじゃないかなと思います。

●回答

- ・下呂市でも農業集落排水施設の一部では堆肥化して、皆さんにご自由にお持ちしていただく取り組みもしております。

○委員

- ・料金の値上げは理解できますが、やはり公共の料金ですので、子育て家族とか独居老人とか、そういう方も一律であげていいのかと思います。

●回答

- ・今言われたとおりでございます。
- ・料金の上げ方というのはいろんな考え方ができると思いますが、ここでどうするということは、多分決まらないと思いますし、最終的には市長の判断になりますが、私ども経営側としては基本料金を上げたいと思っています。

○委員

- ・8頁に収入を上げるというところで、下水道への繋ぎ込み促進というのがあります。先ほども公共施設の繋ぎ込みについてのご意見があったのですが、民間の世帯での繋ぎ込みの率っていうのが示されていない。繋いでいらっしやらない世帯もある。そうするとこれからの費用の負担等と考えると、先ほど下水道でない地域、合併浄化槽地域の方々への負担ということも言われたけど同じように、その区域にありながら繋いでいない人と、繋いでいる人と、公共的な投資っていう合併槽する部分については、格差というものがもうそこで、既に生じているしこれからもっと大きくなるということが起きますがどうでしょうか。

●回答

- ・一般家庭に限った率というのは現在把握しておりませんが、普及率は処理区ご

との統計をとっています。

#### ○委員

・市のほうで例えばその住宅リフォームの補助金というものを、何年か前にやられた。例えば、片方では公営企業の救済型とでは市の財政ということで、同じ市のお金でもきちっと分割するということだったら、公共下水道の繋ぎ込みってことの促進のために、市の一般財源というか建設事業や建築のほうの事業で、それに対する住宅リフォームの、上乘せ分をみて下水道方に繋ぎ込みを促進するとかそういう発想というの、あってもいいのかなって今思ったんですけど、これからの課題かと思いますが。

#### ●回答

・そのお話は議会の中でも出ておまして、繋ぎ込みを促進するために補助金というようなお話があったんですが、ただ、今までで繋がれた方というのは、自力でつながれていますので、そこでまた不公平感が生まれるんじゃないかと思えますので、これはなかなか難しいですという返答はしております。

#### ○委員

・先ほど弱者への配慮ですけど、下水道料金とか上水道料金だけで配慮しようとすると大変なので、総合的に考えていかなければと思いますが、事務局が言われたように、基本料金は上げると、そうじゃないと大変だと思いました。

・不採算下水道事業っていうものと、何とか大丈夫なところと、そうでないところの区別を整理いただけるともう少しこう検討しやすいのかなと思います。

#### ●回答

・実は前回その資料は出ささせていただいております。

・特にやっぱり不採算は先ほど言ったように、規模の小さな農業集落排水とか小規模集合排水になります。

#### ○委員

・やっぱりこういう問題は本当に悩んでみえる方が多いですから、そういう結果の報告がやっぱり必要かと。地域が違ってても悩みは一緒ですので、そういう情報も大切な機会だと思います。

・そして事業者も、相当な負担がかかってきて、収入のほうは一緒か少なくなり、

出すお金が全体に多くなるといった時代になってきておりますので、どうかその辺をなるべく入ってない方も入ってもらえるような方法が大切な要でないかと思えます。

●回答

- ・ 繋ぎ込みの推進に力を入れてこなかったというところもありますし、それぞれの事業者さん、個人に任せたというようなところで、広報紙には繋ぎ込んでくださいのような 1 段が少し出る程度で、そこにはあまりなかなか力を入れてこなかったというのは事実でございます。働きかけはしていきたいと思いますが、ただ先ほど言われたように、市の施設が入ってないというところと、今から料金が上がっていくのという、大変難しい話になることは重々わかりながらも、今、何とかやっていきたいとは思っております。

○委員

- ・ それから前に、温泉の排水に対しての問題はどうだったかな。
- ・ ホウ素、フッ素の関係ではなかったと思います。入れない方がいいという結論だったのかなというふうに記憶してますけどあの辺どうなんですかね。温泉水を入れるかどうか、その辺は記憶ないですか。

●回答

- ・ 詳しいところはわからないんですけど、基本的に浴槽の水というのは、自然由来のものということでそのまま流していただき、洗い場などで石鹸などを使ったものこれはもう当然汚れた水ですので、これは下水に流していただきたいと思えます。

○委員

- ・ 各旅館やホテルで洗い場の排水とオーバーフローしたお湯の管をどうやって分けるんですかって議論があるり、費用負担はかなりのものになります。
- ・ 前回は質問しましたこの 95%入湯人員で、今こんなコロナだけですから、逆にお客様が減りその日は下水に払うほうも減るわけです。
- ・ 先ほどの温泉水とかは必ず言われるのでしっかり調べておく必要があります。

●回答

- ・ 処理場そのものがその温泉の量に耐えうるかという話にもまたなってきますの

で、そういったことも含めて、また次回いろいろお話しさせていただきたいと思います。

○委員

- ・旅館ホテルの下水道料金は、料金のことばかり言ってあれなのですが、この95%掛ける宿泊人員掛ける使用料、水道の使用料という考え方でいいんですか。
- ・幸田から始まった下水道料金的には、なぜか150円で単価があったように記憶してるんだ、私の記憶違いなら、すみません確認いただければ。
- ・旧下呂町で広域で始めたときに、150円掛ける0.95掛ける入湯人員ってのが、何かあったような記憶してるんですが。

●回答

- ・2頁のこの文言は条例をそのまま記入しておりますので、これ以上のものは多分なかったかと思うのです。違ってたらすみません。私ども理解は今これだけで算定水量を出しておるということです。

○委員

- ・要するに入湯人員に0.95掛けて得た数を使用するこの使用水量の出し方の、0.95を掛ける先は何ですかってことなんですよ。それがわからないと。恐らく、逆に旅館側のほうから出てくると思いますよ。

●回答

- ・わかりました。もう一回調べさせてください。
- ・今把握しているには、例えば1,000人入って0.95を掛けると950ですので、950立方メートルが使用水量、というような把握でいました。

○委員

- ・それで、それに単価をかけるってこと。

●回答

- ・それがこの上の表の143円で950立方メートルなら、10立方メートルまでは1,715円。950立方メートルの残り940立方メートルに対して143円ずつ上がっていくと。

○委員

- ・たいていの旅館で月 500 立方メートルで済む旅館ってないでしょう。
- ・これは、単位が／日じゃないでしょうか。立方メートルの単位は／月ですか。

●回答

月です。検針一回ということです。

○委員

- ・そうすると、人は 1 日に大体 200 リットルぐらいの水を使うんですけど、旅館に泊まれば、1 立方メートル／月を基にかけてるってことですね今の話でいうと。
- ・人数で掛けてるってことは、そのままそれが立方メートルになるっていうことで、1 人 1 ヶ月に 1 立方メートルを旅館で使ったみたいな計算をしてるってことになると思うんで、1 日で割ると 30 で割るんで、30 リットルから 33 リットル位を、旅館で使ったみたいな計算をしたということですかね。
- ・じゃないと人を立方メートルに変えているので、なんでそういう計算がされているのかとイメージが湧かないと思うのです。
- ・どこもメーターを付けて排水見とるわけじゃなから、そこだけはっきりしとさせてください。
- ・そうです。それは覚えていますから。以前も聞きましたけど明確な答えはなかったです。
- ・温泉を使う使用のメーターというのもないんですか。
- ・温泉は単純に下呂の場合は事業組合ですから、当然毎月使ってる使用量というのは出ます。何トン使ってるってというのは、それは我々温泉を使っている使用量は簡単にわかります。

●回答

- ・わかりました。
- ・0.95 という数字は旧下呂町時代からずっと使われている数字で、把握し切れないんですけど。

○委員

- ・3 頁の負担金で、同じ公共でも湯之島と幸田と違うのは何かあれなんですか。過去の経緯があるのですか。
- ・湯之島やるときはグラウンドを全部掘り返したんですよ。あそこに処理場をや



うは、抜本的に見直す時期が到来していますので、上下水道運営委員会のご意見を踏まえ、危機感を持って対応しますとなっております。

- ・それで、運営委員会の諮問機関である中で、どういう意味合いでおっしゃったのか、どういう立場で我々がおればいいのか、理解をしていきたいと思しますので、教えていただきたいと思します。

●回答

- ・市長の真意を私ははっきりわかりかねますが、ただ今の下水道はこれから更新をしていかなければならないと先ほどお話をさせていただきましたし、水道は特にまた計画的に更新していかないと、前回見ていただいた和歌山のような、ああいう事故が頻発しても困りますので、そんな具体的な更新計画というものを、またこの委員会のほうには出させていただいて、当然これは経費がかかることで料金でも関係するということで、そういったところを、お諮りしていきたいと思っています。水道管は市内全部で 570 km埋まっていますこれ全部更新することはこれ絶対無理ですので、やはり場所を決めて、優先順位を決めてやっていかないと、とても更新が出来ていきません。

○委員

- ・それは分かるんですけど、その運営委員会の役員という、立場でどういうふう理解しておけばいいものなのかとそこだけです。
- ・大変重要ですよということはおっしゃってみるので、我々の責任は重いと思うんですが、大変その議決権は出せませんし、決定は出来ませんので、その辺簡単な立場上を教えてくださいました。

●回答

- ・下水は特に今管路はないですし処理場の更新で、特に水道の話になるんですが、全部出来ないということで、こういう方針でこういうところを直すというところはお話をさせていただいて、それについてまたいろいろご意見をいただきたいというところと、皆様のご意見でこっち直したいとかそういう意味ではなくて、方針だけは決めて、こういうところは直す、あとは対症療法というような、方針についていろいろご意見をいただきたいというのが、多分言われてることかなという思いです。

○委員

- ・上下水道運営委員会の設立の趣旨が、どういう目的でこれをつくったかってことを聞かれたのは。
- ・意義などがそういうことだよ。だから規約か何かに書いてあるのではないか。

●回答

- ・委員会の規約内容を前回付けさせていただきましたが、委員会の設置の目的として、水道事業下水道事業の経営に関する重要事項を調査審議するとあります。

○委員

- ・経営に関することで布設とかそういうこと関係がないのでは。

●回答

- ・布設するとなると経費がかかりますので、当然経営というところにも踏み込まざるを得ないということになります。

○委員

- ・重要事項を調査審議するといった形な。調査審議する本審議しないかん。あとの決定は、別にその結論を出すべきことが審議してそれをこうでしたって言って、どこ議会へ出す。市長に出すんだ、これ。市長に出すんやな。
- ・こういう結果でしたと。審議の結論を出すべき問題でもない。こういう意見がありましたってことを出すわけやな。

●回答

- ・最終的に A か B か選んでくださいとはなりませんので、委員会としてはこういう意見ですよ。というような持って行き方になると、それを受けて市長がどう判断されるかというところになりますので、よろしくお願いします。
- ・皆さんがおっしゃるとおりで言いっ放しで結構です。
- ・あと他はよろしかったでしょうか。

○会長

- ・意見も出きったようですので、②の次回の開催日について検討をしてください。

●事務局

- ・時間も来ましたので、次回運営委員会の日程を、早速ですが、決めたいと思います。12月は大変忙しくて、皆さんもお忙しいと思いますし、私ども議会が入ってきますので、できれば1月の下旬ぐらいを今どうかという案ではおるんですが、皆さんどのようなものでしょうか。

○会長

- ・水道のことを決めるか審議するのだから、これ水曜日というふうに決めてもらいたいな。毎回水曜日にやるときめたらどうかな。

●事務局

- ・会長のご意見で水曜日の第何週がよろしいでしょうか。次回だけに限らせていただくと、資料の準備がありますので、なるべく下旬の3か4水曜日ぐらいでお願いしたいです。

○委員

- ・第4水曜日は仕事の関係がありますので。

○会長

- ・じゃあ第三水曜日は。

●事務局

- ・第3週が月末になる可能性はないので、1月は三水会でよろしいでしょうか。
- ・あと、2か月に一回くらいと思ってますけど。
- ・三水会ということで。1月ですと19日になります。よろしいでしょうか皆さん。

○委員

- ・はい。

●事務局

- ・1月19日ということで、場所は多分ここをとる予定ですので、時間は同じく1時30分からということでお願いします。
- ・あとすいません前回の委員会の際に委員さんが言われた上下水道をもっとPRしたらどうかというようなことで、今上下水道だよりみたいなもので、考え

ておるんですが、なかなかどこから手をつけていいかわからないところもありまして、ようやく今一步踏み込めたかなというところで、今考えております。次回また、その辺、また提案させていただければ。印刷して市民の皆さんにお配りするというのは経費もかかりますので、ホームページ上に上げるというような形で今考えておりますのでそれはまた次回、提案させていただきたいと思っておりますよろしくお願いします。

#### ○委員

- ・ すいません少し話を戻してしまうんですけどスケジュールの件ですが、1月はここっていいんですけれど来年の1月、ただ、必ずこの第3水曜日ということになると、場合によってはどうしても都合がつかない場合があるかもしれないんですが、これはそのときしょうがなく欠席ってというのは問題にならないですか。

#### ●事務局

- ・ 欠席もやむを得ないですが、過半数が来ていただければいいですので、先生はなるべく来ていただきたいと思いますが、毎回調整はさせていただきます。

#### ○委員

- ・ 場合によって調整させていただけるということであればありがたいです。

#### ●事務局

- ・ はい。一応頭の片隅に第3水曜日は会議をするということを今後先生もスケジュールでまとめていただくと、大変うちもありがたいかなと。すいません。無理言ってすいませんお願いします。
- ・ では他はよろしいかったですでしょうか。それでは次回は1月の19日の13時30分から、ここでまた資料等はまた準備させていただきますので、よろしくお願いします。それでは、最後に、会長最後一言お願いします。

## 4. 閉 会

(伊東会長)

はい、どうも長時間にわたりご検討いただきありがとうございました。次回またよろしくお願い申し上げ散会いたします。